ED-SV3/Cシリーズ 取扱説明書

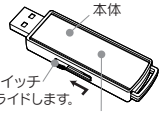
I-O DATA
B-MANU201781-03

ご注意

- **お買い上げ時のレシート・領収書等**は大切に保管してください。ご購入年月日の証明になります。詳しくは【ハードウェア保証規定】をご覧ください。
- 本製品へ保存されたデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品のデータの回復作業はお受けしておりませんので、大切なデータは、他のメディア（DVDやハードディスクなど）に定期的にバックアップをおこなってください。

箱の中には

※ 箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。
※ イラストは実物と若干異なる場合があります。



☑ **取扱説明書**（本紙）・・・・・・・・・・・・・・・・**1枚**

☐ **本体**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**1個**

- ●ログインソフトウェア「VGate3」「SUGate3 for Mac」
- ●初期化ソフトウェア「SUReset3」
- ●自動起動ツール
- ●画面で見るマニュアル

画面で見るマニュアルの開き方

本製品の詳しい使用方法は、『画面で見るマニュアル』で案内しています。

①本製品をパソコンに接続します。
②▼Windows の場合
「コンピューター」→[EDSV3C] をダブルクリックします。
▼Mac の場合
デスクトップの [EDSV3C] をダブルクリックします。
③[Manual] フォルダー内の [index.htm] をダブルクリックします。

ログインソフトウェアの開き方

①本製品をパソコンに接続します。
②▼Windows の場合
「コンピューター」→[EDSV3C]→[Start.exe] をダブルクリックします。
▼Mac の場合
デスクトップの [EDSV3C]→[Start_Mac.app] をダブルクリックします。

パスワードの設定方法等詳しい使用方法は、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

動作環境

※ 最新情報は弊社ホームページまたはカタログをご覧ください。

対応機種※1	USBインターフェイスを標準装備したパソコン
対応OS※2,3,4,5（日本語版）	Windows 8/7/Vista/XP(32ビット版)/2000 SP4(管理者権限のみ) Windows Server 2012 / 2008 R2 / 2008 / 2003 R2 / 2003※6 ○「ウイルスチェック」が無効、または「MacOS ログイン許可」が有効の場合※7 Mac OS X 10.4以降 ※ Trend Micro USB Security™ 2.0の対応OSは、上記とは異なります。詳細はトレンドマイクロ社のホームページをご確認ください。
USBポート	本製品接続時に1つ必要（Aタイプ）
空き容量	Trend Micro USB Security™ 2.0 アップデートファイル保存用に本製品に256MBの空きが必要※8 ※ パターンファイルのサイズは日々増加しているため、上記の容量でもパターンファイルのアップデートに十分でなくなる場合があります。その場合は、十分な空き容量を確保した上でご利用ください。

※1 プログラムやウイルスパターンファイルアップデートにはインターネット接続環境が必要です。
※2 Guest権限ではご利用いただけません。
※3 「SUReset3」はMac OSには対応しておりません。
また、Windows XP/2000/Server 2012/Server 2008 R2/Server 2008/Server 2003 R2/ Server 2003の場合、管理者権限を持ったローカルユーザーでのみ使用可能です。
※4 Windows Server 2012/2008 R2/2008では、「SUReset3」を起動時に「管理者として実行」の選択が必要な場合があります。
※5 各対応アプリケーションの対応OSは上記内容と異なります。
※6 Itanium版は非対応です。
※7 管理者用ソフトウェア（SUManager3 / SUManager3 for SC3 / SUManager3 Lite）でのポリシー設定が必要です。
※8 使用するパソコンのシステムドライブにも256MBの空きが必要です。

管理者用ソフトウェアのご案内

本製品では、別売にて管理者用ソフトウェア「SUManager3」（型番：SUM-S3）、「SUManager3 for SC3」（型番：SUM-SC3）をご用意しております。
また、無料でダウンロード可能な機能限定版「SUManager3 Lite」もご利用いただけます。詳細は、弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/）をご覧ください。

本製品に搭載されている Trend Micro USB Security™ 2.0 には、アクティベーション後、1 年間のウイルスパターンファイルのアップデートを含むサポートサービス料金が含まれています。次年度以降も継続して最新のウイルス対策等のサポートサービスをご希望の場合は、別途1年毎にサポートサービス更新ソフトウェア（ED-VL シリーズ：有料）の購入が必要です。
※本ドキュメントに記載の Trend Micro USB Security™ 2.0 に関する内容は、2012 年 3 月 5 日時点でのものです。今後、当該内容は予告なく変更される場合があります。

オプションソフトウェアのご案内

各ソフトウェアの詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
https://service.iodata.jp/solution/securityusb/software2.html

●挿すだけでパソコンへ自動バックアップ!
【無料ダウンロード】セキュリティUSBメモリーバックアップツール

●パスワード入力画面を自動で起動!
【無料ダウンロード】セキュリティUSBメモリー自動起動ツール

●ソフトウェアでファイル暗号化!
【無料ダウンロード】QuickSecureAES

●離席時に不正操作防止!
【無料ダウンロード】パソコンロック

●廃棄時の情報漏えいの危険を回避!
【有料販売】セキュリティUSBメモリー廃棄ツール（型番：ED-HAIKI）
※管理者ソフトウェア「SUManager3シリーズ」を導入頂いている場合は、本ツールと同等の機能をご利用いただけます。

ハードウェア仕様

インターフェイス	USB Specification 2.0準拠
電源電圧	USBバスパワー/DC +5V
消費電流	300mA(max) 読み書き時
動作温度/湿度	0～45℃/10～90%（結露しないこと）
外形寸法	約23.5(W)×58.6(D)×8.8(H)mm
質量	約11g

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

●本製品を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息する恐れがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

●本製品を修理・分解・改造しない
火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。

●故障や異常のまま、通電しない
本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

使用上のご注意

●本製品は以下のような場所で保管・使用しない
故障の原因になることがあります。

- ・振動や衝撃の加わる場所
- ・湿気やホコリが多い場所
- ・静電気の影響の強い場所
- ・熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
- ・強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）
- ・直射日光のあたる場所
- ・温湿度差の激しい場所
- ・傾いた場所など不安定な場所
- ・水気の多い場所（台所、浴室など）
- ・腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど）
- ・重い物の下など、強い圧力のかかる場所

≪使用時のみの制限≫
・保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
・閉めきった自動車など、高温になるところ
・風通しの悪いところやせまいところ

●本製品にアクセス中に電源を切ったり、リセットしない
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より1年間、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

1）レシートや納品書に記載されたご購入日から1年間の保証期間が経過した場合
2）火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
3）お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
4）接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
5）取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
6）合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
7）弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
8）弊社が寿命に達したと判断した場合
9）保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
10）その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1）修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2）発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3）本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4）弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1）本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2）弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3）本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.

お問い合わせ

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

弊社サポートページのQ&Aを参照
➡ **http://www.iodata.jp/support/**

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3021
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

＜ご用意いただく情報＞
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

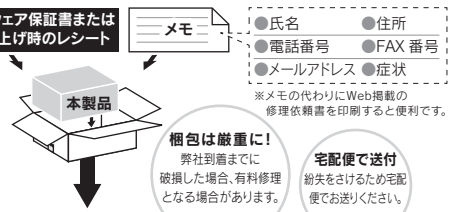
●ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトを　ダウンロードする際に、シリアル番号（S/N）が必要な場合があります。メモしておいてください。シリアル番号（S/N）は、本製品に貼られているシールにある12桁の英数字です（例：ABC1234567ZX）。
■ユーザー登録 ➡ https://ioportal.iodata.jp/
■サポートソフトのダウンロード ➡ http://www.iodata.jp/lib/

【ご注意】1）本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。2）本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。3）本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.）4）本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。5）本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

○I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
○Apple、Mac、Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
○TRENDMICRO、およびTrend Micro USB Security はトレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
○Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
○Windows 8、7、Vista、XP、2000は、それぞれWindows® 8、Windows® 7、Windows Vista®、Windows® XP、Windows® 2000 operating systemの略称として表記しています。
○Windows Server 2012、2008 R2、2008、2003 R2、2003は、それぞれWindows® Server 2012、Windows® Server 2008 R2、Windows® Server 2008、Windows® Server 2003 R2、Windows® Server 2003 operating systemの略称として表記しています。
○その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
●保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

内部のデータについて

■検査の際に、内部のデータはすべて消去されてしまいます。（厳密な検査をおこなうためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社は一切の責任を負いかねます。バックアップできる場合は、弊社にお送りいただく前にバックアップしてください。
■弊社ではデータの修復はおこなっておりません。

廃棄される際のご注意

●本製品に記録されたデータは、パソコンにて削除したり、フォーマットするなどの作業をおこなったりしただけでは、特殊なソフトウェアを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として情報が漏えいしてしまう可能性があります。情報漏えいなどのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめします。

弊社製ソフトウェア「セキュリティUSBメモリー廃棄ツール」を使えば、本製品をより安全に廃棄できる状態へ、簡単に移行することができます。
詳しくは弊社ホームページをご覧ください。
⇒http://www.iodata.jp/product/usbmemory/easydisk/ed-haiki/

●本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/